

## 2023年度

### 桑名病院院内保育所 はあとナースリー 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2024年1月4日（木）～1月26日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2024年2月29日（木）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	少人数ならではの特性を生かし、子どもたちにとって安心して過ごせる生活の場として、また保育者、保護者にとっても安心できる保育と保育園作りを心掛けた。
子どもの発達援助	個々の成長発達を見据え、気持ちに寄り添いながら、遊びの展開ができるよう工夫した保育を行った。
保護者に対する支援	日々の連絡帳でのやり取りや、送迎時の園での様子、家庭での様子を伝えることを大切なコミュニケーションの場と捉え、職員間でも情報を共有しながら過ごした。
保育を支える組織的基盤	職員間での報連相をしっかりと身につけ、全職員が保育に対して同じ方向性、温度感を持ち行うことができた。

総評
職員一人ひとりが自身や園全体での保育を振り返ることで、課題や反省点に気づけることができた。また、定期的に会議等を通して保育内容や子どもとの関わり方等について見直す機会を設け、子どもの最善の利益を考えた保育を心掛けた。今後も小規模ならではの環境を活かし、また職員間での連携を大切に、子どもたちや保護者の方にとって安心できる保育園を目指していきたい。